

平成30年度

土木部の基本方針

本県の大きな課題である「人口減少・少子高齢化」、「県民所得の低迷」、「地域活力の低下」を克服し、活力ある地域を形成するため、県内産業や暮らしを下支えする交流基盤の整備、充実を推進します。

また、激甚化・多様化する自然災害に備えるためのハード・ソフトを合わせた事前防災・減災対策や、戦略的なインフラ老朽化対策を推進することにより、県民の命と暮らしを守る強靱な県土づくりを着実に進めます。

事業の実施にあたっては、地域のニーズを踏まえつつ、将来に向けて必要な公共事業を計画的かつ迅速に進めます。

① 活力ある地域づくりを支える交通ネットワークの形成と個性あるまちづくりの推進

製造業や農林水産業、観光業、サービス産業等の振興を下支えする広域交通ネットワークの形成や人口減少社会に対応し、にぎわいと活力を創出する個性的なまちづくりなど、生活・産業基盤の整備を推進します。

② 激甚化・多様化する自然災害から県民の命と暮らしを守るための事前防災・減災対策の推進

近年、全国的に頻発する、地震・大雨・台風・高潮などの自然災害に備えた施設整備や被害想定・リスク情報の共有など、ハード・ソフト一体となった防災・減災対策を推進します。

③ インフラの老朽化による事故及びサービスの低下を防ぐための戦略的な維持管理・更新の推進とインフラの有効活用

インフラ長寿命化推進のため、予防保全的手法を導入した維持管理計画に基づく計画的で適切な維持管理、更新を図るとともに、次世代に引き継ぐ価値あるインフラを積極的に活用します。

④ 建設業における人材の確保・育成に向けた取組

建設業の人材の高齢化、後継者不足を解消するため、産学官で連携して中長期の人材確保・育成や経営基盤強化の取り組みを推進し、地域の守り手となる建設業を支援します。

長崎県総合計画

1.長崎県総合計画チャレンジ2020	3
2.基本理念	3
3.将来像・基本戦略	3
4.長崎県総合計画チャレンジ2020における土木部の施策の位置づけ	4

1. 活力ある地域づくりを支える交通ネットワークの形成と個性あるまちづくりの推進

●みちづくり	(1) 規格の高い道路の整備	5
●新幹線	(1) 九州新幹線西九州ルート	9
●みなとづくり	(1) クルーズ観光の拡大による地域経済の活性化	11
	(2) 離島・半島等の暮らしを支える地域交通の確保	13
●みちづくり	(1) 生活に密着した道路の整備	14
	(2) 安全・安心な社会を支える道づくり	16
●まちづくり	(1) 連続立体交差による交通環境の改善	17
	(2) 都市における街路事業	19
	(3) 「長崎市中央部・臨海地域」の都市再生	19
	(4) 長崎らしい景観の創出	20
●住まいづくり	(1) 長崎県3世代同居・近居促進事業	21
	(2) サービス付き高齢者向け住宅	21
	(3) 県営住宅の建設、バリアフリー改修事業	22
	(4) 市街地再開発事業	22

事業の概要

2. 激甚化・多様化する自然災害から県民の命と暮らしを守るための事前防災・減災対策の推進

●洪水を防ぐ	(1) 河川の改修	23
	(2) ダムの整備	25
●土砂災害を防ぐ	(1) 土砂災害防止対策	27
	(2) 洪水と土砂災害のソフト対策	29
●高波・波浪を防ぐ	(1) 高波・波浪から人命・財産を守る	30
●地震に備える	(1) 橋梁の耐震化	31
	(2) みなどの耐震化	31
	(3) 建築物・住宅の耐震化	32

3. インフラの老朽化による事故及びサービスの低下を防ぐための戦略的な維持管理・更新の推進とインフラの有効活用

●インフラを守る	(1) 維持管理計画	33
	(2) トンネルの維持管理	34
	(3) 橋梁の維持管理	34

公共事業を支える

1. 建設業における人材確保・育成に向けた取組	35
2. 建設業の再生に向けた取り組み	36
3. 入札・契約制度	37
4. 公共事業の円滑な推進をはかる	38
5. 公共事業の適正な推進	38

広報広聴活動

.....	39
-------	----

資料

1. 県土木部の組織	41
2. 地方機関管内図	42
3. 平成30年度県土木部予算の概要	43
4. 長崎県の各種事業の整備状況	45
長崎県の日本一・世界一(土木部関連)	45

トピックス

1. 長崎から2つの世界遺産を	2. 新県庁舎	46
-----------------	---------	----